

# 山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2015年 9月18日(金)～20日(日)	天気	晴
山名	西赤石山1,625.8M、東赤石山1,706.6M (愛媛県)		
CL	高田		単独行
(コース)	<p>9/18(金)福岡市内20:00＝筑紫野IC＝別府IC＝別府港23:30＝宇和島運輸フェリー＝八幡浜港2:35＝松山自動車道＝川之江IC5:00＝肉淵5:30</p> <p>9/19(土)日浦登山口7:20・・・銅山越8:45・・・西赤石山10:00・・・石室越11:30・・・赤石山荘11:50・・・石室越12:30・・・八巻山13:30・・・東赤石山14:00・・・赤石山荘14:30(泊)</p> <p>9/20(日)7:45赤石山荘・・・筏津登山口10:00・・・日浦登山口11:30＝入浴、休憩をしながら瀬戸内しまなみ海道・山陽道経由で深夜帰福</p>		
(コメント)	<p>日浦登山口から銅山越までは旧別子銅山産業遺跡の中を歩きます。歴史に興味のある方はじっくりと散策するのも良いと思います。</p> <p>前赤石～八巻山～東赤石山は岩稜帯を歩きました。アルプスのように目印はほとんどなくルート読みが難しくあり、時折ガスるので読図の大切さが分かりました。</p> <p>今回は赤石山荘に宿泊しましたが、シルバーウイークというのに小屋泊は小生ただ一人(テン泊は他4名)でした。赤石山系は春 アケボノツツジ、ツガザクラ、アカモノの咲く頃が登山客が多く、また今回は紅葉のシーズンでもなかったため、日帰り山行の方は見かけましたが宿泊者は少なかったようです。小屋は老朽化しているものの主人がしっかりと修繕をされていて部屋はとてもきれいでした。晩酌にも同席させて頂き、臨時のスタッフと3名で和気あいあいとした時間を過ごしました。小屋に滞在した時間が17時間もあり、夜は特に長く思われ、普段と違う時間の流れ方を感じました。話は遡りますが今回は肉淵に車を置き、バスで日浦に移動して登る予定だったのですが、バス会社に間違った時刻を言われたため車のデポが出来ませんでした。それが理由で2日目に二ツ岳まで歩く予定を変更して、エスケープルートと考えていた筏津に下山しました。2日間晴天続きでとても残念でしたが変化に富み見どころが多く、歩き甲斐もあり 素敵な山域だと思いますので ぜひまた行きたいと思います。</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
費用概算			
(交通費)	約31,750円(高速代¥13,470・ガソリン代60L約¥7,800・フェリー一代¥10,480 4M未満 2等		
(その他)	小屋宿泊費2,000円		